

The Japan Association of Chinese Language Education

中国語教育学会会報

第49号(通巻74号) 2017年1月5日発行

〒599-8531

大阪府堺市中区学園町1番1号
大阪府立大学 高等教育推進機構
清原文代研究室内

中国語教育学会

Website <http://www.jacle.org/>

Email headoffice@jacle.org

郵便振替口座 00110-1-191152

目次

1. 第15回（2017年度）全国大会発表募集
2. 2016年度第2回編集委員会報告
3. 2016年度第2回理事会報告
4. 研究会開催報告、研究会開催予定
5. 学会ウェブサイトリニューアル、理事による推薦書リスト公開開始
6. 事務局からのお知らせとお願い
 - 6.1 事務局業務の一部外部委託について
 - 6.2 会報の電子版への移行について
 - 6.3 会員動向・会費納入状況・会費納入のお願い
 - 6.4 登録情報変更届の提出のお願い

1. 第15回全国大会発表募集について

2017年6月3日（土）、4日（日）に中国語教育学会第15回全国大会を関西大学千里山キャンパス（大阪府吹田市山手町3-3-35）で開催します。 <http://www.jacle.org/annual/>

大会発表（研究報告・実践報告・ポスター発表）を募集いたします。

発表応募資格	応募期間開始日（2月1日）までに2016年度までの会費を納付済みであること。 共同発表の場合は筆頭者が上記の条件を満たすこと。
発表応募期間	2017年2月1日から2月20日23:00（日本時間）まで
審査結果の発表	2017年3月10日頃に学会ウェブサイトにて発表採択者を公表
予稿の提出期限	2017年4月23日

前回大会と応募規程が変更になっている部分がありますので、必ず学会ウェブサイトにて**最新の応募規程**を確認した上で、**第15回全国大会用の発表申込表**をダウンロードして記入し、**審査用の発表要旨**（A4で1ページ以内、日本語または中国語で1,000字程度）と共に**ご応募下さい**。

<http://www.jacle.org/annual/application/>

第15回全国大会に関する問い合わせ先は taikai2017@jacle.org です。

2. 2016年度第2回編集委員会報告

2.1 日時・場所・出席者

日時：2016年12月11日（日）10時30分から13時まで

場所：愛知大学東京霞が関オフィス

出席者：

植村麻紀子、大西博子、勝川裕子、鈴木慶夏、薛鳴、豊嶋裕子（委員長）、平井和之、魯曉琨

2.2 『中国語教育』第15号（2016年度）の査読結果

論文16編、実践報告5編、書評1編の計22編を受理した。各3名による査読と編集委員のとりまとめ報告を経て、論文9編、実践報告2編の計11編が要修正採用となった。

2.3 『中国語教育』投稿規程及び執筆要領の改訂について

『中国語教育』第15号の編集過程で生じた問題を踏まえて、投稿規程及び執筆要領の改訂が審議され、同日午後の理事会において承認された。主な変更点は以下の通りである。

(1) 投稿資格：9月30日の時点でその年度までの会費を納入済みの中国語教育学会会員に限る。共著の場合は、筆頭執筆者が上記の条件を満たすこと。

(2) 投稿期間：印刷原稿の郵送または宅配による受け付け期間は10月1日から10月31日まで（当日消印・受付日の記載があるものまで有効）とする。印刷原稿と同一内容のMS-Wordファイルと所定の投稿票MS-Wordファイルの2点を『中国語教育』編集委員会宛にメールに添付して提出すること。メールの受付期間は日本時間の10月1日0：00～10月31日正午（昼）12：00とする。メールの遅配が生じた場合には、印刷原稿の消印・受付日によって判断する。

(3) 使用言語に関する規程の明確化：日本語・中国語のいずれかにより執筆する。母語以外の言語で執筆した箇所は必ず母語話者の校閲を受けること。本文が日本語の場合は要旨は中国語、本文が中国語の場合は要旨は日本語を使用すること。

『中国語教育』第16号に投稿をお考えの会員の皆様、必ず事前に学会ウェブサイトで最新の投稿規程及び執筆要領の詳細を確認し、最新の投稿票とテンプレートファイルをダウンロードしてご使用ください。 <http://www.jacle.org/contribution/>

2.4 『中国語教育』第16号（2017年度）編集委員について

下記の通り『中国語教育』第16号の編集委員が提案され、同日午後の理事会にて承認された。

（五十音順、敬称略）

大西博子、加藤晴子、鈴木慶夏、薛鳴、中川裕三、中西正樹、平井和之（委員長）、李貞愛

3. 2016年度第2回理事会報告

3.1 日時・場所・出席者

日時：2016年12月11日（日）13時30分から16時30分まで

場所：愛知大学東京霞が関オフィス

出席者：

清原文代、荒川清秀、古川裕、平井和之、植村麻紀子、加藤晴子、胡興智、鈴木慶夏、陳淑梅、中西千香、丸尾誠、村上公一、山田真一

豊嶋裕子（編集委員会委員長）、氷野善寛（幹事、内田慶市全国大会準備委員会委員長代理、田邊鉄デジタルリソース委員会委員長代理）、中田聡美（幹事）

3.2 第14回全国大会（2016年度、日本大学文理学部）実施報告

第14回全国大会準備委員長である平井和之代表理事より第14回全国大会の会計報告が行われた。

日時：2016年6月4日（土）、5日（日）

場所：日本大学文理学部（東京都世田谷区桜上水3-25-40）

大会参加者数153名（非会員を含む）、懇親会参加者数74名、書店出店数15社。

初日：シンポジウム「読解教育をめぐって」

2日目：2分科会、発表本数計19本

詳しいプログラムは <http://www.jacle.org/annual14/> に掲載。

2016年度第14回全国大会会計報告書

収入	
大会開催費（事務局より）	¥400,000
大会参加費（事前申込119名、当日参加35名）	¥324,500
書店／出版社出展料（15社）	¥51,000
予稿集代（事前申込87名、共同発表者当日購入2名）	¥44,500
懇親会費（事前申込70名、当日参加7名）	¥231,000
弁当代（事前申込48名）	¥48,000
ハンドアウト（1発表分当たり¥50）	¥300
計	¥1,099,300

支出	
振込手数料（大会参加費等加入者負担、会場使用料振込）	¥12,146
大会案内発送費（470通、その他封筒・紙等、及び個別発送）	¥43,323
予稿集印刷費（110部）	¥86,130
懇親会代（100人分）	¥400,000
弁当代（1日目バイト用、2日目事前申込48名＋バイト用）	¥85,956
人件費（机運搬アルバイト、会場係アルバイト）	¥172,000
開催用小物代（名札、荷札等）	¥7,790
2日目飲み物代（お茶、菓子、紙コップ等）	¥11,201
会場使用料（照明・空調、消費税含む）	¥12,346
計	¥830,892
残高（事務局に返金）	¥268,408

3.3 第15回全国大会（2017年度、関西大学）準備状況報告

(1) 日時、場所

2017年6月3日（土）、4日（日）関西大学千里山キャンパス

(2) プログラム

1日目（6/3）基調講演の後、並行開催のワークショップ3本

基調講演「ヨーロッパの中国語教育について」（仮）（使用言語：中国語）

ワークショップ① 「日本語母語話者に対する中国語教育」（仮）（使用言語：中国語）

ワークショップ② 「中国語教育文法を考える」（仮）（使用言語：日本語）

ワークショップ③ 「明日の教室ですぐ使える教案やTips」（仮）（使用言語：日本語）

2日目（6/4）今大会では「ポスター発表」を導入する。

研究発表・実践発表 発表時間20分、質疑応答10分

ポスター発表 発表時間40～50分

(3) 発表資格、発表応募期間、発表申し込み後のスケジュール

p1を参照。

(4) 基調講演者の海外招聘について

第15回全国大会における基調講演としてフランスからJoël Bellassen（白乐桑）フランス東方語言学院教授を招聘することが企画されている。本学会と関西大学東西学術研究所の共催という形にして関西大学東西学術研究所が招聘費用を負担する意向があるとのことである。

(5) 予稿集について

第15回全国大会の予稿集はデジタル版（無料）と紙版（1000円）の両方を作成する。また、デジタル版予稿集については、発表申込時に「電子化してウェブで公開することに同意する」という旨の一文を入れ事前に同意をとる。デジタル版は大会およそ1週間前から学会ウェブページで公開する予定である。

(6) 学会託児について

第15回全国大会では学会託児を実施する予定である。保育料など詳細については今後学会ウェブサイトの全国大会のページで随時お知らせする。 <http://www.jacle.org/annual/>

3.4 入会申込み書の現会員の署名捺印欄について

学会事務局に何度も寄せられる典型的な質問に「入会したいのだが、中国語教育学会会員の知り合いがない。」がある。また、入会申込み書の現会員の署名捺印欄を空白にしたまま郵送されてくる入会申込み書も少なくない。その場合は現会員の署名に代わる情報、例えば勤務先のウェブサイトにある教員情報ページ、学術雑誌掲載論文や学会発表に関する情報、指導教員（非会員可）の簡単な推薦書等を申込み者に再度請求しているが、その時点で入会をあきらめてしまう方もいる。入会申込み書における現会員の署名捺印欄については当時の日本中国語学会に倣ったものであるが、日本中国語学会では現在は現会員の署名捺印の必要はなく、複数の理事から中国語教育学会でも必要ないのではないかと意見が出され、2017年4月以降は入会申込み書における現会員の署名捺印欄をなくすこととした。

3.5 会費未納による除籍について

会則第5条「2年間にわたり納入のない場合は、3年目に会員資格を失う」に基づき、2016年10月11日の時点で、3年分の会費未納の会員に対して、メールアドレスが判明している会員には10月13日にメールで、メールアドレスが不明の会員には郵便で、12月末までに納入しなければ除籍になることを通知した。11月30日時点で3年分の会費未納会員に12月21日にメールで再度通知した。12月末日で未納の場合は除籍の手続きを取る事となった。

3.6 デジタルリソース委員会報告

(1) サイト移転

学会Webサイトのホスティングサービス業者をアスカレンタルサーバーからさくらインターネットに変更した。あわせてCMS（WordPress）を用いた動的なページに変更することにより、更新作業フローが改善されたほか、スマートフォン等からのアクセスにも対応、メール機能の充実によりメーリングリストサーバを別途用意する必要がなくなった。2016年8月8日新サイトの運用開始、学会のメールアドレスおよびメーリングリストも同じホスティングサービスを利用して再設定した。

(2) 推薦図書コーナーの設置

(3) 外部団体からの掲載依頼

外部団体のイベント等告知の掲載依頼（4件）、教員公募の掲載依頼（1件）

(4) 学会Webページへの掲載・情報更新フロー

- ・主催行事等、本学会が主体であるような告知
各担当者 → デジタルリソース委員会
- ・会員からの関連する他団体等の情報、公募情報
会員 → 事務局 → デジタルリソース委員会（採否の決定は委員長）
- ・非会員、他団体等からの直接の掲載依頼
非会員の個人や団体等 → 事務局 → デジタルリソース委員会 → 理事会（持ち回り）で可否審議 → （可の場合）デジタルリソース委員会で掲載、（否の場合）デジタルリソース委員会から回答

4. 学会ウェブサイトリニューアル、理事による推薦書リスト公開開始

会報第48号でもお知らせしましたが、学会サイトをスマートフォンでもタブレットでもパソコンでも見やすいデザインに全面的にリニューアルしました。URL（アドレス）に変更はありません。

<http://www.jacle.org/>

また、リニューアルに合わせて2016年度～2017年度の理事による中国語教育に関する推薦書リストを順次公開中です。これから中国語の教壇に立たれる方、中国語を教え始めて日が浅い方を対象に、コメント入りで書籍や辞書を推薦しています。

<http://www.jacle.org/booklist/>

5. 研究会開催報告、研究会開催予定

(1) 第1回研究会開催報告

<http://www.jacle.org/meeting-20161022/>

日時：2016年10月22日（土）13:00～16:30 場所：早稲田大学早稲田キャンパス

参加者：38名（うち会員26名）

第一部：研究発表：莊巖（秀明大学）・大野早苗（順天堂大学）「中等教育で教えられる書くことの日中比較—「学習指導要領」と「課程標準」及び必修の国語教科書を中心に—」

第二部：事例報告と意見交換：拡大する中国語学習環境—留学生との学習、交流の場をどう作るか
事例報告1：青野英美・植村麻紀子（神田外語大学）

事例報告2：羽山晃子（早稲田大学）・工藤稀瑛（早稲田大学学生）

(2) 第2回研究会開催報告

<http://www.jacle.org/meeting-20161126/>

日時：2016年11月26日（土）13:30～16:10 場所：大阪府立大学中百舌鳥キャンパス

参加者：28名（うち会員17名）

題目：水本篤（関西大学）「教育実践論文を書くための統計解析入門—授業実践を研究に」

当日使用した資料及び撮影した動画2本を学会ウェブサイトにて公開中。

(3) 第3回研究会開催報告

<http://www.jacle.org/meeting-20161218/>

日時：2016年12月18日（日）13:00～17:00 場所：早稲田大学早稲田キャンパス

参加者：100名（うち会員48名）

中国語教育・学習に関するワークショップ

レアリアのツボ、レアリアのちから～レアリアで学ぶ、教える中国語のために～第4弾

- ・中西千香（愛知県立大学）「レアリア俯瞰—全体像と活用法」
- ・干野真一（新潟大学）「中国語CMの愉しみ方—語彙・文法面からのアプローチ」
- ・明木茂夫（中京大学）「レアリアとしての中国語翻訳版日本漫画とアニメーション—その語学授業と一般教養科目への応用」
- ・塩山正純（愛知大学）「インタビュー記事は宝の山—あれもこれもで学ぶ中国語—」
- ・植村麻紀子（神田外語大学）「レシピで学ぶ翻訳のテクニック」
- ・荒川清秀（愛知大学）「街の中国語から見えてくるもの—中国語教育における書きことばの位置」

(4) 第4回研究会開催予定

<http://www.jacle.org/meeting-20170121/>

日時：2017年1月21日（土）14:00～ 場所：目白大学新宿キャンパス

テーマ：中国語教育：文学研究の立場から

発表者：池上貞子（跡見学園女子大学）、渡辺新一（中央大学）、小林二男（目白大学）

研究会終了後、懇親会を予定しています。当日参加も可能です。

(5) 第5回研究会開催予定

日時：2017年3月11日（土）13:30～16:40 場所：大阪府立大学I-siteなんば

講師：中川正之（立命館大学） 司会：中西千香（愛知県立大学）

対象者：中国語教員または中国語教員を目指す方（非会員も参加可）

定員：40名（先着順、要事前申込み）

中川正之先生をお招きして、司会者との一問一答式のリラックスした雰囲気の中で授業中に感じた中国語文法や中国語語彙に関する疑問をお尋ねします。その後でグループワークを行います。申込みが始まりましたら、メール及び学会ウェブサイトでお知らせします。

<http://www.jacle.org/meeting/>

6.事務局からのお知らせとお願い

6.1 事務局業務の一部外部委託について

2016年11月1日以降、中国語教育学会の事務局業務の一部をあゆみコーポレーションに委託しています。以下の業務はあゆみコーポレーションが担当します。

- ・学会誌、全国大会案内など印刷物の郵送
- ・年会費請求、年会費の納入状況の確認
- ・会員名簿管理、会員名簿の登録情報（住所、所属、メールアドレス等）の変更

上記業務に関するご連絡やお問い合わせは下記までお願いいたします。

〒550-0001 大阪市西区土佐堀1丁目4-8 日栄ビル703A

あゆみコーポレーション内中国語教育学会事務局事務代行

E-mail:support@jacle.org TEL:06-6441-5260（代） FAX:06-6441-2055（代）

あゆみコーポレーションは複数の学会の事務局業務を代行しておりますので、ご連絡やお問い合わせの際にはお手数ですが中国語教育学会の会員であることをお知らせください。

なお、入会申込書、退会届など上記以外の業務につきましては、従来通り中国語教育学会事務局が取り扱います。

6.2 会報の電子版への移行について

経費節減と環境保護の観点から今後学会からの郵送物は必要最小限とし、会報については可能な限り電子版で発行したいと思います。会員の皆様のご理解をお願い申し上げます。

前号の会報（第48号、2016年9月22日発行）については、電子版のみを発行しました。第48号会報は以下のURLから閲覧とダウンロードが可能です。 <http://www.jacle.org/newsletter/48.pdf>

電子版会報の発行はメールにてお知らせいたします。メールアドレスを事務局に届けていらっしゃらない方、メールアドレスに変更があった方は、学会ウェブサイト内の <http://www.jacle.org/form/> より「登録情報変更届」をダウンロードして記入し、あゆみコーポレーション内中国語教育学会事務局事務代行（p7参照）までお送りくださいますようお願い申し上げます。

なお、一部のGmailのメールアドレス及びGmailに転送をしているメールアドレスでは、学会事務局からのお知らせメールが迷惑メールフォルダに入っている事例が報告されています。お手数ですが迷惑メールフォルダをご確認ください。

6.3 会員動向・会費納入状況・会費納入のお願い

(1) 会員数 (2016年11月30日現在) : 513名 (不明の5名を含む)

(2) 2016年4月～11月30日までの新入会員 : (計17名)

工藤真理子 (目白大学)、太田匡亮 (大阪大学・院)、越山拓馬 (愛知大学・院)
宮島琴美 (国士舘大学・非)、羅沢宇 (静岡文化芸術大学)、伊伏啓子 (北陸大学)
藤本健一 (大東文化大学)、蟹江静夫 (名古屋外国語大学・非)、劉国彬 (福山大学)
日中学院教学委員会、眞島淳 (台湾師範大学・院)、嘉瀬達男 (小樽商科大学)
王雪竹 (一橋大学・院)、白焜 (関西外国語大学・院)、片倉健博 (日本大学)
林銘珊 (北京大学・院)、李偉 (大阪大学・院)

(3) 2016年4月～11月30日までの退会届提出者 : 計9名

(4) 会費納入状況 (2016年11月30日現在) : 1,748,500円

参考1 : 2016年度予算 : 2,400,000円 参考2 : 2015年度実績 : 2,286,500円

メールアドレスをお届けいただいている会員の方で未納分 (2016年12月18日現在) がある方には12月21日にメールにてお知らせしておりますので、会費納入にご協力くださいますようお願い申し上げます。2017年2月1日から第15回全国大会の発表者の募集を開始する予定で準備を進めておりますが、発表申込み受け付けが始まった時点で2016年度までの会費を納入済みでないと発表申込み資格がありませんので、どうかご注意ください。

【郵便局で払込取扱票を使って納入する場合】

払込取扱票 (青色) 口座記号番号 : 00110-1-191152 加入者名 : 中国語教育学会

【銀行から振り込む場合】

ゆうちょ銀行 店名 : 〇一九店 (ゼロイチキユウ店) 預金種目 : 当座 口座番号 : 0191152

6.4 登録情報変更届の提出のお願い

学会登録情報 (住所・所属・メールアドレス等) の変更を希望される方は、年会費の払込票に変更内容を記載なさらず、「登録情報変更届」をあゆみコーポレーション内中国語教育学会事務局事務代行 (p7参照) までご提出下さいますようお願いいたします。

退会を希望される方も年会費の払込票に変更内容を記載なさらず、「退会届」の提出をお願いいたします。「退会届」については従来通り中国語教育学会事務局 (p1参照) が取り扱います。

各種届出書は学会ウェブサイト内にごございます。 <http://www.jacle.org/form/>